

1 年英語 1 学期末テストに向けて

1999.6.11

1、範囲：Hello, English! ～ Unit 3まで

(教科書2～31ページ、ワーク30～49ページ)

2、アルファベット

大文字A～Z、小文字a～zまで、順番どおり言ったり、正しく書いたりできるようにしよう。また、大文字から小文字、小文字から大文字への書きかえができ、4本線のどこに文字が入るかもしっかりと覚えておきなさい。

3、次の単語や英文を「読める、意味が分かる、書ける」ようにしなさい。

- ・ P.10～11 : book (本)、bus (バス)、cup (カップ)、fish (魚)、
glass (ガラスのコップ)、milk (牛乳)、notebook (ノート)、
pen (ペン)、pencil (鉛筆)
- ・ Unit 1 : I (私は)、am (～です)、from (～から)
I'm from ~. (私は～出身です)、are (～です)
you (あなたは)、no (いいえ)、not (～ない)、yes (はい)、
Excuse me. (すみません)、*I'm sorry.* (ごめんなさい)
too (～もまた)、*Good morning.* (おはよう)、
Nice to meet you. (お会いできてうれしいです)、
Welcome to ~. (～へようこそ)、*Thank you.* (ありがとう)
- ・ Unit 2 : this (これは)、is (～です)、Japan (日本)、a (一つの)、
big (大きい)、country (国)、it (それ)、your (あなたの)、
school (学校)、my (私の)、friend (友人)、he (彼は)、
she (彼女は)、our (私たちの)、new (新しい)、
English (英語)、teacher (先生)
- ・ Unit 3 : like (好きだ)、music (音楽)、play (スポーツ・演奏をする)、
the (その、例の)、sing (歌う)、*every day* (毎日)

4、新出文型はそのまま出題、または単語を入れ替えて出題します。ノートに書いたものを復習し、読んで意味が分かるよう、書けるよう、練習しておくこと。文の書き方のルールも確認しておこう。

5 ヘボン式ローマ字を使って、自分の名前を書けるようにしておくこと。

何年か前のテスト問題サンプル

- 1、（英語を聞いて答える問題1）先生が言う英語は下の絵のア～ケのどれをさしていますか。記号で答えなさい。
- 2、（英語を聞いて答える問題2）先生が(1)～(6)まで6つの英文を言います。それらの内容が、次の(1)～(6)のそれぞれの日本語とあっていたら○、ちがっていたら×で答えなさい。
(1) おはようございます。
- 3、（英語を聞いて答える問題3）先生が言う電話番号を数字で書きなさい。
- 4、次の文章は、英文を書くときのルールを説明しています。(1)～(5)に適する語を、右上の語群から1つずつ選び、記号で答えなさい。
 - ・ 英文を書くときには、文の書きはじめや人名・地名の最初を(1)で書き始め、文の終わりには日本語の「。」の代わりに(2)をつけます。
- 5、次の単語はどんな意味ですか。日本語で書きなさい。
(1) a f t e r n o o n
- 6、次の英文の意味を日本語で書きなさい。
(1) N i c e t o m e e t y o u .
- 7、アルファベットが順番にならんでいます。①～⑩にあてはまる文字を書きなさい。
- 8、自分の氏名をヘボン式ローマ字で書きなさい。
- 9、日本語と同じ内容を表す英文になるように、下線部にはいる単語を書きなさい。
(1) おはよう、マイク。 Good _____ , Mike.
- 10、日本文にあう英文になるよう、() 内の語や記号をならべかえて全文を書きなさい。
(2) こちらはマイク・デーヴィスです。 (is / Davis / this / Mike / .)
- 11、あなたは約2カ月間英語を学んできました。将来、英語を使ってどんなことをしてみたいと思っていますか。自分のことについて日本語で書きなさい。(これも点数)

※このように、先生の自作問題と、ワークからの問題を混ぜて出題します。